



平成29年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕(連結)

平成28年8月5日

上場取引所 東

上場会社名 日本電波工業株式会社

コード番号 6779 URL <http://www.ndk.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長

(氏名) 竹内 敏晃

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員副社長

(氏名) 加藤 啓美

TEL 03-5453-6709

四半期報告書提出予定日 平成28年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	10,670	△5.1	34	—	0	—	△18	—	△18	—	△1,447	—
28年3月期第1四半期	11,244	△4.3	△187	—	△136	—	△129	—	△129	—	23	—

	基本的1株当たり四半期利益		希薄化後1株当たり四半期利益	
	円 銭		円 銭	
29年3月期第1四半期	△0.94		—	
28年3月期第1四半期	△6.59		—	

(2) 連結財政状態

	資産合計		資本合計		親会社の所有者に帰属する持分		親会社所有者帰属持分比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	比率	
29年3月期第1四半期	65,346	—	24,056	—	24,056	—	36.8	
28年3月期	67,966	—	25,700	—	25,700	—	37.8	

2. 配当の状況

	年間配当金					合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	円 銭	
28年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00	20.00
29年3月期	—	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	10.00	—	10.00	20.00	20.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的1株当たり当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	22,000	△3.3	200	—	150	172.9	100	276.0	100	276.0	5.10
通期	45,000	0.3	850	106.9	750	629.7	650	104.8	650	104.8	33.12

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
新規 一社 (社名) 、 除外 1社 (社名) NDK CRYSTAL, INC.
(注)詳細は、添付資料P. 2「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年3月期1Q	20,757,905 株	28年3月期	20,757,905 株
----------	--------------	--------	--------------

- ② 期末自己株式数

29年3月期1Q	1,131,823 株	28年3月期	1,131,823 株
----------	-------------	--------	-------------

- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期1Q	19,626,082 株	28年3月期1Q	19,626,643 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定等につきましては、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報」をご覧ください。

【添付資料】

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	P. 2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更の概要	P. 2
3. 要約四半期連結財務諸表	P. 3
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	P. 3
(2) 要約四半期連結包括利益計算書	P. 4
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	P. 5
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 7
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 8
(継続企業の前提に関する注記)	P. 8
(親会社の所有者に帰属する持分の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 8
(セグメント情報)	P. 8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、中国では成長ペースが引き続き鈍化する一方、米国経済は堅調さが保たれておりますが、英国のEU離脱決定を受けて、今後の世界経済を巡る不透明感は増大しております。日本経済は足踏み状態が続いておりますが、今年度に入ってから円高が進行するなど予断を許さない状況にあります。

当社を取り巻く事業環境につきましては、スマートフォン(スマホ)市場全体では、成長の鈍化が見られるものの、水晶デバイス市場では、スマホに使用されるTCXO(温度補償水晶発振器)の需要が伸びております。

このような事業環境下において、一般量産品は、移動体通信市場では、市場シェアを伸ばしている中国のスマホメーカー向けを中心にTCXOの販売が増加しました。今期から本格参入する移動体通信向けSAW(弾性表面波)デバイスのラインも立ち上がり、移動体通信市場向けの売上高は前年同四半期比で増加しました。但し、TCXO及びSAWの増産に伴う初期費用計上などにより、販売増による利益への貢献は第3四半期以降を見込んでおります。車載用高信頼性商品は、販売数量は伸びたものの、価格競争の激化により前年同四半期比売上高は減少し、利益は横ばいで推移しております。一方、産業用高付加価値商品は、昨年度前半における携帯電話基地局用途での生産調整がありましたが、その後需要が安定し、前年同四半期比売上高は増加、収益性は改善しました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は10,670百万円(前年同四半期比5.1%減)、営業利益は34百万円(前年同四半期は営業損失187百万円)、税引前四半期利益は0百万円(前年同四半期は税引前四半期損失136百万円)、四半期損失は18百万円(前年同四半期は四半期損失129百万円)となりました。また、円高の影響により在外営業活動体の換算損益が1,341百万円減少する等、税引後その他の包括損失が1,428百万円となったことから、四半期包括損失合計は1,447百万円(前年同四半期は四半期包括利益合計23百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

前連結会計年度末に比べ、総資産は、現金及び現金同等物の減少893百万円、棚卸資産の減少265百万円、有形固定資産の減少505百万円等により2,620百万円減少して65,346百万円となりました。負債は、借入金等の減少1,494百万円、営業債務その他の未払勘定の増加393百万円等により976百万円減少して41,290百万円となりました。親会社の所有者に帰属する持分は、四半期包括損失合計1,447百万円、剰余金の配当196百万円により1,643百万円減少して24,056百万円となりました。

これらの結果、当第1四半期連結会計期間末の親会社所有者帰属持分比率は、前連結会計年度末の37.8%から1.0ポイント低下して36.8%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年5月12日に公表した連結業績予想から変更ありません。

なお、業績予想につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第1四半期連結累計期間において、当社の連結子会社であるNDK HOLDINGS USA, INC. を存続会社、当社の連結子会社であるNDK CRYSTAL, INC. を消滅会社とする吸収合併を行いました。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更の概要

該当事項はありません。

3. 要約四半期連結財務諸表
 (1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期 連結会計期間末 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び現金同等物	17,161	16,268
営業債権	10,390	10,315
棚卸資産	10,621	10,355
未収法人所得税等	5	7
デリバティブ資産	373	562
その他	2,334	1,476
流動資産合計	40,886	38,984
非流動資産		
有形固定資産	23,504	22,998
無形資産	1,041	1,017
投資有価証券	839	748
繰延税金資産	1,101	1,026
その他	594	571
非流動資産合計	27,080	26,362
資産合計	67,966	65,346
負債の部		
流動負債		
借入金等	17,254	15,273
営業債務その他の未払勘定	7,373	7,766
デリバティブ負債	83	129
引当金	32	—
未払法人所得税等	165	94
その他	570	822
流動負債合計	25,478	24,087
非流動負債		
借入金等	12,008	12,495
繰延税金負債	430	424
従業員給付	3,827	3,811
引当金	91	51
政府補助金繰延収益	180	170
その他	249	249
非流動負債合計	16,788	17,203
負債合計	42,266	41,290
資本の部		
親会社の所有者に帰属する持分		
資本金	10,649	10,649
資本剰余金	8,563	8,563
その他の資本の構成要素	△174	△1,603
利益剰余金	6,660	6,446
親会社の所有者に帰属する持分合計	25,700	24,056
資本合計	25,700	24,056
負債及び資本合計	67,966	65,346

(2) 要約四半期連結包括利益計算書
【第1四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	11,244	10,670
売上原価	9,456	8,650
売上総利益	1,787	2,019
販売費及び一般管理費	1,812	1,608
研究開発費	471	488
その他の営業収益	397	139
その他の営業費用	88	28
営業利益又は営業損失(△)	△187	34
金融収益	115	46
金融費用	64	80
税引前四半期利益又は税引前四半期損失(△)	△136	0
法人所得税費用	△6	18
四半期損失(△)	△129	△18
その他の包括利益		
純損益にその後に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算損益	150	△1,341
売却可能金融資産の公正価値の変動	66	△93
純損益に振り替えられた売却可能金融資産の公正価値の変動	△65	4
振替の可能性のある項目に係る法人所得税	0	1
小計	152	△1,428
税引後その他の包括利益又は税引後その他の包括損失(△)	152	△1,428
四半期包括利益合計又は四半期包括損失合計(△)	23	△1,447
四半期利益の帰属		
親会社の所有者に帰属する四半期損失(△)	△129	△18
四半期包括利益合計額の帰属		
親会社の所有者に帰属する四半期包括利益又は 親会社の所有者に帰属する四半期包括損失(△)	23	△1,447
(単位：円)		
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期損失(△)	△6.59	△0.94

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

(単位：百万円)

	資本金	資本剰余金		
		株式払込 剰余金	自己株式	資本剰余金 合計
平成27年4月1日時点の残高	10,649	11,353	△2,788	8,564
四半期包括利益				
四半期損失(△)				—
税引後その他の包括利益				
在外営業活動体の換算損益				—
売却可能金融資産の公正価値の純変動				—
四半期包括利益合計	—	—	—	—
所有者との取引額				
所有者による拠出及び所有者への分配				
自己株式の変動額			△0	△0
剰余金の配当				—
所有者による拠出及び所有者への分配合計	—	—	△0	△0
所有者との取引額合計	—	—	△0	△0
平成27年6月30日時点の残高	10,649	11,353	△2,788	8,564

	その他の資本の構成要素			利益剰余金	親会社の 所有者に 帰属する 持分合計	資本合計
	売却可能 金融資産	在外営業 活動体の 換算損益	その他の 資本の構成 要素合計			
平成27年4月1日時点の残高	8	1,251	1,260	7,032	27,507	27,507
四半期包括利益						
四半期損失(△)			—	△129	△129	△129
税引後その他の包括利益						
在外営業活動体の換算損益		150	150		150	150
売却可能金融資産の公正価値の純変動	2		2		2	2
四半期包括利益合計	2	150	152	△129	23	23
所有者との取引額						
所有者による拠出及び所有者への分配						
自己株式の変動額			—		△0	△0
剰余金の配当			—	△196	△196	△196
所有者による拠出及び所有者への分配合計	—	—	—	△196	△196	△196
所有者との取引額合計	—	—	—	△196	△196	△196
平成27年6月30日時点の残高	10	1,402	1,413	6,707	27,334	27,334

(単位：百万円)

	資本金	資本剰余金		
		株式払込 剰余金	自己株式	資本剰余金 合計
平成28年4月1日時点の残高	10,649	11,353	△2,789	8,563
四半期包括利益				
四半期損失(△)				—
税引後その他の包括損失(△)				
在外営業活動体の換算損益				—
売却可能金融資産の公正価値の純変動				—
四半期包括損失合計(△)	—	—	—	—
所有者との取引額				
所有者による拠出及び所有者への分配				
剰余金の配当				—
所有者による拠出及び所有者への分配合計	—	—	—	—
所有者との取引額合計	—	—	—	—
平成28年6月30日時点の残高	10,649	11,353	△2,789	8,563

	その他の資本の構成要素			利益剰余金	親会社の 所有者に 帰属する 持分合計	資本合計
	売却可能 金融資産	在外営業 活動体の 換算損益	その他の 資本の構成 要素合計			
平成28年4月1日時点の残高	△10	△164	△174	6,660	25,700	25,700
四半期包括利益						
四半期損失(△)			—	△18	△18	△18
税引後その他の包括損失(△)						
在外営業活動体の換算損益		△1,341	△1,341		△1,341	△1,341
売却可能金融資産の公正価値の純変動	△87		△87		△87	△87
四半期包括損失合計(△)	△87	△1,341	△1,428	△18	△1,447	△1,447
所有者との取引額						
所有者による拠出及び所有者への分配						
剰余金の配当			—	△196	△196	△196
所有者による拠出及び所有者への分配合計	—	—	—	△196	△196	△196
所有者との取引額合計	—	—	—	△196	△196	△196
平成28年6月30日時点の残高	△97	△1,505	△1,603	6,446	24,056	24,056

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益又は税引前四半期損失(△)	△136	0
減価償却費及び償却額	942	842
固定資産売却益	△141	—
投資有価証券売却益	△61	—
受取保険金	△195	—
営業債権の増減額(△は増加)	403	△391
棚卸資産の増減額(△は増加)	483	△133
未収消費税等の増減額(△は増加)	977	936
営業債務の増減額(△は減少)	△177	190
受取利息及び受取配当金	△33	△24
支払利息	58	51
利息及び配当金の受取額	33	25
利息の支払額	△43	△39
保険金の受取額	907	—
法人所得税等の支払額又は還付額(△は支払)	△42	△92
その他	△460	460
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,513	1,824
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△631	△499
無形資産の取得による支出	△17	△12
投資有価証券その他の資産の取得による支出	△827	△167
有形固定資産の売却による収入	242	—
投資有価証券その他の資産の売却による収入	989	119
その他	△1	△0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△245	△560
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	2,000	3,000
長期借入金の返済による支出	△3,148	△4,934
短期借入金の純増減額(△は減少)	—	500
配当金の支払額	△132	△137
自己株式の純増減額(△は増加)	△0	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,281	△1,572
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	986	△309
現金及び現金同等物の期首残高	14,364	17,161
為替変動による影響	82	△584
現金及び現金同等物の四半期末残高	15,434	16,268

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(親会社の所有者に帰属する持分の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

・一般情報

当社グループの事業内容は、水晶振動子、水晶発振器等の水晶デバイス、応用機器、人工水晶及び水晶片等の水晶関連製品の一貫製造とその販売であり、区分すべき事業セグメントが存在しないため、報告セグメントは単一となっております。

・製品及びサービスに関する情報

品目別の売上高は以下のとおりであります。

(単位：百万円)

品 目	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)		増 減	
	金 額	構成比 %	金 額	構成比 %	金 額	増減比 %
水 晶 振 動 子	7,143	63.5	5,895	55.2	△1,248	△17.5
水 晶 機 器	3,056	27.2	3,925	36.8	869	28.4
そ の 他	1,044	9.3	849	8.0	△194	△18.6
合 計	11,244	100.0	10,670	100.0	△574	△5.1